

平成28年 第9回宮代町教育委員会定例会会議録

招集年月日	平成28年9月15日午後6時30分		開催場所	役場204会議室
開閉の日時	平成28年9月15日午後6時25分		教育長	中村 敏明
及び宣告者	平成28年9月15日午後8時20分		教育長	中村 敏明
議長代理	—	仮議長	—	会議録調製員 井上 正己
委員出席状況			議案説明等	
番号	氏名	出席の有無	教育推進課長	齋藤和浩
教育長	中村 敏明	出席	学校管理幹兼副課長（学校教育）	鈴木修平
職務代理	中村 昭雄	出席	副課長（教育総務）	井上正己
教育委員	武笠 正明	出席	生涯学習室長	佐藤賢治
教育委員	寺尾 裕	出席		
教育委員	深井 美智子	出席		
議案件名				
<b>教育長報告</b>				
（1）概要報告				
<b>事務局報告</b>				
（1）平成27年9月宮代町議会定例会について				
ア 平成27年度一般会計補正予算（第2号）について				
イ 一般質問と答弁の概要について				
（2）学校教育関係について				
ア 10月の行事予定について				
イ 平成28年度準要保護並びに要保護児童生徒の就学援助費支給認定者数及び特別支援教育就学奨励費支給認定者数について				
ウ 学力・学習状況調査等について				
（3）生涯学習関係について				
ア 10月の事業予定について				
<b>審議案件</b>				
なし				

開 会 午後6時25分	
<b>1. 開会の宣言</b>	
中村教育長	平成28年第9回定例教育委員会をこれより開会いたします。 (全委員の出席を確認)
<b>2. 教育長報告</b>	
<b>(1) あいさつ及び概要報告について</b>	
中村教育長	(あいさつ) (資料により概要報告を行う。)
中村教育長	以上報告につきまして、ご質問等ございますか。 (意見、質問なし) 次に、事務局報告に移ります。 (1) 平成28年9月宮代町議会定例会について、事務局から説明いたします。
<b>3. 事務局報告</b>	
<b>(1) 平成28年9月宮代町議会定例会について</b>	
斎藤課長	(1) 平成28年9月宮代町議会定例会について ア 平成28年度一般会計補正予算(第2号)について イ 一般質問と答弁の概要について (資料に沿って説明を行う。)
中村教育長	ただいまの報告に対して、ご質問、ご意見をお受けいたします。
中村職務代理	社会教育委員の役割について説明願います。
佐藤室長	社会教育法により「置くことができる」とされている委員で、主に社会教育関係団体の代表が委員となり社会教育各事業について協議いただく機関です。現在では、図書館協議会や文化財保護委員など、個々の事業においてそれぞれで協議いただく機会があるため委嘱していません。
中村職務代理	10年前くらいまでは委嘱されていたのですね。
中村教育長	当時は事業報告が主で、特段の審議事項がなかったので委嘱を取りやめたと聞いています。質問された議員からは「社会教育の活性化に必要」、「報告に終始と説明されたが、上手く活用すべきではないか」等の再質問をいただきましたが、図書館協議会などそれぞれの事業毎の会議で検討や協議を行い充足している旨を答弁しています。
中村教育長	他にございますか。 (意見、質問なし)
中村教育長	次に、事務局報告(2)説明をお願いします。
<b>(2) 学校教育関係について</b>	
鈴木学校管理幹	(2) 学校教育関係について (資料に沿って説明を行う。)

中村教育長	ただいまの報告に対して、ご質問、ご意見をお受けいたします。
寺尾委員	全国学力学習状況調査の結果が国から届くのはいつ頃ですか。
中村教育長	現在文科省にてデータ修正中とのことで、11月予定と聞いています。
寺尾委員	その結果が出ないと言えませんが、埼玉県学力テストの「レベル」の基準はどのようになっていますか。資料で、前年度と比べて伸びていなくても「レベル」が上がっている箇所があるのは何故でしょうか。
中村教育長	埼玉県学力テストでは、各学年、個人の伸びに着目しているため、「レベル」は前年度の同学年の結果に対して変動する仕組みとなっています。例えば4年生のときに出された問題が5年生でも出題され、「出来た」「出来ない」を見えています。5年生の試験に4年生時のものも出ていると…。
寺尾委員	はい。一部出ています。
中村教育長	それで「伸び」を測れるのでしょうか。
寺尾委員	細かな計算式までは分かりませんが、数値として換算する方式があるそうです。
中村教育長	下の学年の問題が入っているとすると、前年度より向上するのは「当然」となりませんか。
寺尾委員	個々に比較はしていませんが、問題によっては出来ないというケースが生じる場合もあるようです。
中村委員長	1年間でどれくらい伸びたかという点を測るのですよね。
寺尾委員	授業や家庭学習などを通じて、以前出来なかったものができるようになることもあります。こうした経過を測るものです。
中村教育長	学年が上がってから既出の問題が出るということの意図は何でしょうか。
寺尾委員	埼玉県の学力テストでは、学年間の差異を測るということは意図としていないとのこと。個々の「伸び」を測るものです。
中村教育長	以前出来なかった問題が、年齢が上がったことで出来るようになったことを「伸び」と解釈するのですか。
寺尾委員	全く同じ問題ではありません。
中村教育長	同様の問題で学年が上がった場合の「伸び」を測定することには、やはり疑問が残ります。
寺尾委員	例えば、3年生のとき8割出来ていて、4年生の新しい単元で6割出来ていた場合に4年生では頑張りが足りなかったか、ということを知るものではありません。また、学年毎の差異を測るのが全国学力学習状況調査です。
中村教育長	埼玉県ではアメリカで生まれた方式を活用して「伸び」を図るとのことです。町として県平均の伸びを上回っていれば、子供たちが頑張ったと判断できます。細かく見ていきますと、前年より伸びていない項目もあります。
寺尾委員	26年度は実施されていませんね。
中村教育長	27年度に始め、ベースがつけられました。
寺尾委員	やはり仕組みが詳細に分からないと…。「伸び」について理解が難しいと思いま

中村教育長	す。 伸びたけれどもまだ平均まで追いついていない、という測り方もあるかと思いますが、県平均まで届かないからまだまだということよりも、一人ひとりの伸びに重きを置くということが県調査の趣旨のようです。
武笠委員	例えば「6C→7C」で伸びたという考え方もありますし、下がっても「9A→9C」であれば、例えば伸びがなくても「9レベル」に収まっているのであれば十分という考え方もあります。「伸び」を重視するのであれば、いろいろな見方をしていけないといけません。
中村教育長	県は、一人ひとりが伸びてくれれば良いという考え方です。
武笠委員	そう割り切れば良いのですが、「レベル」の意味をきちんと理解しないと難しいと感じました。
中村教育長	評価の仕方は県平均と比べた相対評価も可能ですし、「伸び」に着目する見方もできます。あくまで県の趣旨はひとり一人の「伸び」ということです。全国学力学習状況調査との棲み分けとなっています。
寺尾委員	今のおりとすると「個人の伸び」を測る方法としては良いと思います。「町平均の伸び」にはあまり意味がありません。教育効果もそういう点に着目して授業などに活かすべきものと感じました。
中村教育長	ありがとうございます。次回、全国の結果が届きましたら報告いたします。次に、事務局報告（3）説明をお願いします。
<b>（3）生涯学習関係について</b>	
佐藤室長	（3）生涯学習関係について （資料に沿って説明を行う。）
中村教育長	ただいまの報告に対して、ご質問、ご意見をお受けいたします。 （意見、質問なし）
中村教育長	次に、4. その他に入ります。
<b>4. その他</b>	
佐藤室長	新みやしろ郷土かるたの制作について （資料に沿って説明を行う。） （意見、質問なし）
井上副課長	町立小中学校適正配置 地域説明会について （資料により説明を行う。）
中村教育長	他にございますか。（なし）
中村教育長	次回定例教育委員会の日程をお願いします。
<b>5. 次回教育委員会について</b>	
井上副課長	年間予定表では次回は10月20日（木）の予定ですが、当日他の業務と重なっているため改めて調整させていただきます。

## 6. 前回会議録の承認

中村教育長

前回会議録の承認並びに署名をお願いします。  
平成28年8月19日開催の平成28年第8回定例教育委員会の会議録につきましては、あらかじめ委員の皆様方に配付したとおりです。  
お手元の会議録にご異議ございませんでしょうか。  
(異議なし。) 異議ないようですので、前回の会議録へ署名をお願いします。  
(会議録署名)

## 7. 閉会

(閉会午後8時20分)

左会議録は事実と相違ないので、宮代町教育委員会会議規則第17条第2項の規定によりここに署名する。

平成28年10月29日

委員長

委員

委員

委員

委員

会議録調製員 井上正己